

平福百穂《玉柏》昭和3年(1928) 後期展示
(上:右隻 下:左隻)

皇室の美

Masterpieces from the Museum of the Imperial Collections, Sannomaru Shozokan

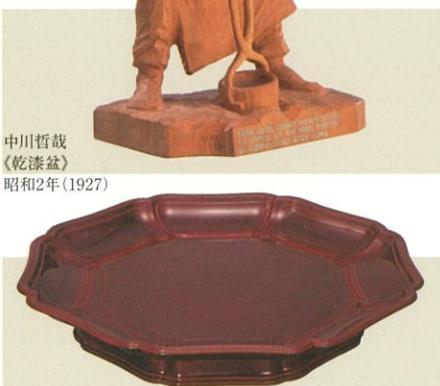
宮内庁三の丸尚蔵館所蔵 皇室の名品展

東北ゆかりの品々

Imperial Splendor: Artworks Related to the Tohoku Region



新海竹太郎
《鐘ノ歌》
大正13年(1924)
前期展示



中川哲哉
《乾漆盆》
昭和2年(1927)



大島如雲
《菊折枝置物》
昭和3年(1928)



《伏鳥籠形ポンボニエール》
昭和時代前期

2021[令和3]年
9.18[土]—11.7[日]

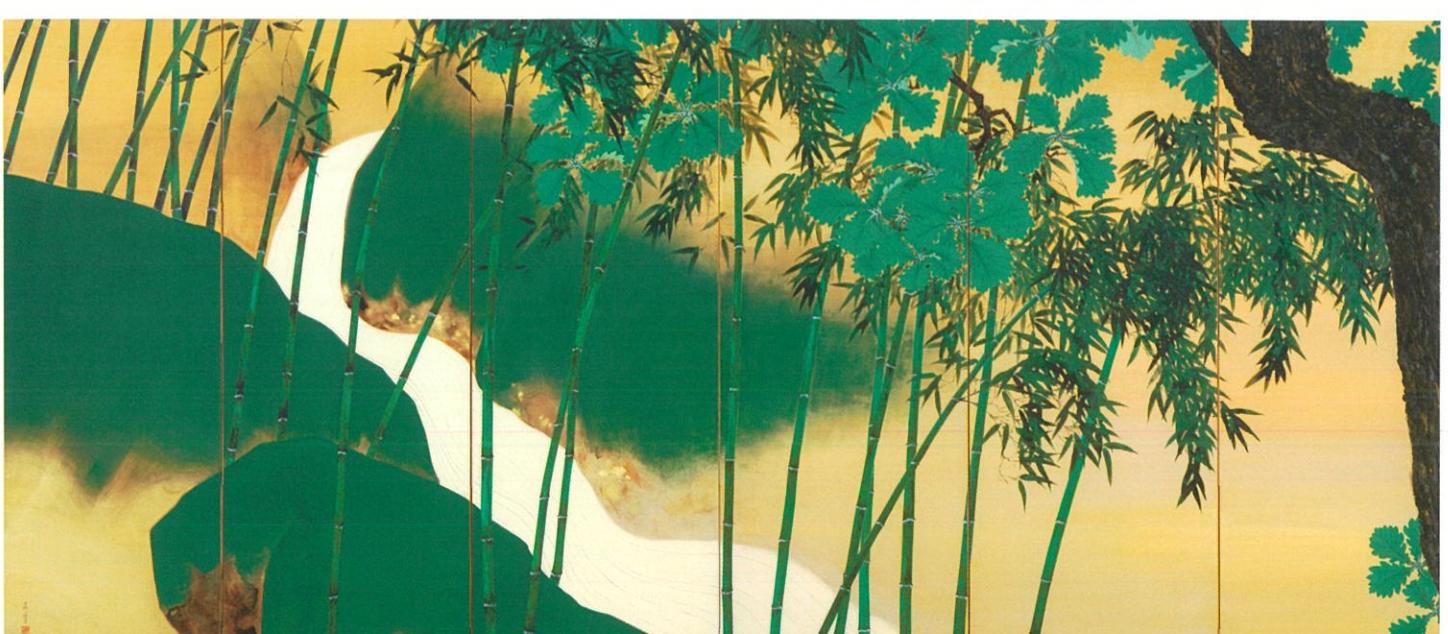
※会期中一部作品の展示替えをおこないます
前期:9月18日[土]～10月10日[日]
後期:10月12日[火]～11月7日[日]

宮城県美術館

THE MIYAGI
MUSEUM OF ART
本館1階展示室

休館日=月曜日(9月20日は開館)、9月21日[火] 開館時間=午前9時30分～午後5時(発券は午後4時30分まで) 観覧料(コレクション展示と共に)=一般300円(20名以上の団体は240円)、学生150円(20名以上の団体は120円)、高校生以下無料 ※同時開催の「ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ」の観覧券でも本展をご覧いただけます。

主催=宮城県美術館、宮内庁 特別協力=文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社 後援=仙台市教育委員会、河北新報社、NHK仙台放送局、tbc東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、東日本放送、エフエム仙台 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本展のスケジュールや内容に変更が生じることがあります。最新の情報は、当館ウェブサイトやTwitterでお知らせいたします。



皇室の美

東北ゆかりの品々
Imperial Splendor: Artworks Related to the Tohoku Region

宮内庁三の丸尚蔵館は、皇室に代々受け継がれた絵画・彫刻・工芸などの美術品が平成元年に国へ寄贈されたのを機に、これらを環境の整った施設で大切に保存・管理するとともに調査・研究を行い、併せて一般にも展示公開することを目的として、平成5年、皇居東御苑内に開館した美術館です。

同館が所蔵する美術工芸品は、近代以前より皇室に伝えられてきた貴重な品々のほか、明治時代以降に宮殿の調度として飾られたもの、御下命により制作されたもの、展覧会でお買い上げとなつたもの、ご即位等皇室の御慶事に献上されたものなど、近代日本美術の貴重な作品が多く含まれています。同館の全面的な協力を得て開催する本展では、その所蔵作品の中から、明治・大正期の洋画や近代日本画の優品を展示するとともに、東北にゆかりのある絵画・彫刻・工芸作品も加えて約50点を紹介します。この機会に皇室ゆかりの作品をご覧いただくとともに、皇室と東北との繋がりを感じてください。



住吉広守《塩松八景図巻》(部分) 江戸時代(18世紀)



東山魁夷《平成度 悠紀地方風俗歌屏風》(左隻) 平成2年(1990) 後期展示

関連イベント

○講演会

「皇室と東北ゆかりの美」—宮内庁三の丸尚蔵館の所蔵品から—
日時：10月10日(日)午後2時～(90分程度、開場は午後1時30分)

講師：五味 聖氏(宮内庁三の丸尚蔵館 主任研究官) 会場：講堂 定員：150名
＊先着順(聴講無料)午後1時より講堂前にて整理券を配布します。

○学芸員による展示解説

日時：9月19日(日)、10月1日(金)、10月12日(火)、10月30日(土)

いずれも午後2時～(60分程度、開場は午後1時30分) 会場：講堂

定員：150名 *先着順(聴講無料)午後1時より講堂前にて整理券を配布します。

○まちなか美術講座

「皇室と東北のつながり」

日時：10月16日(土)午後1時30分～(聴講無料)

講師：土生和彦(当館学芸員) 定員：20名(要申込み・抽選)

会場：東北工業大学一番町ロビー 2階ホール(仙台市青葉区一番町1-3-1)

TMビル) 申込み方法など詳細は、当館ウェブサイトやまちなか美術講座のチラシをご覧頂くか、下記までお問い合わせください。

東北工業大学一番町ロビー「まちなか美術講座」係(TEL.022-723-0538)



後藤良
《朝霞開宿霧》
大正4年(1915)
後期展示



土田麦僊《罂粟》昭和4年(1929) 前期展示



五姓田義松《田子之浦》明治25年(1892)



高橋由一《栗子山隧道》明治14年(1881)



【交通案内】※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。
●地下鉄利用の場合／市営地下鉄東西線、国際センター駅西1出口から北(右)へ徒歩7分、もしもは川内駅北1出口から東(右)へ徒歩7分●バス利用の場合／仙台駅西口バスブルー9番乗場から市営バス739系統「交通公園行(広瀬通経由)」もしもは730系統「川内営業所前行」に乗車、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分●るーぶる仙台バスの場合／「国際センター駅・宮城県美術館前」下車、徒歩3分●タクシー利用の場合／仙台駅から約10分●高速道路利用の場合／東北自動車道・仙台宮城IC.より仙台市街方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ。宮城IC.より約15分

- ご来館の際は、マスクの着用をお願いします。
- 風邪の症状がある方、体調のすぐれない方のご来館はご遠慮ください。
- 入館、退館の際の手指の消毒、こまめな手洗い、咳エチケットをお願いします。
- 他のお客様とは距離をとってご鑑賞ください。
- 会話はできるだけお控えください。
- 展示室が混み合った場合は、入場制限をさせていただくことがございます。なるべく会期の早い時期でのご観覧をおすすめします。

宮城県美術館 THE MIYAGI MUSEUM OF ART

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1 TEL.022-221-2111

同時開催の「ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ」の観覧券でも本展をご覧いただけます。

次回特別展「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界2022」2022年2月5日(土)～3月27日(日)



website



twitter

<https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

twitter.com/miyagi_bijutsu